

令和6年度 第1回 門司区多職種連携研修会 報告書

1. 実施概要

- ① 実施日時 令和6年 10月 24日 (木) 18:30~20:30
- ② 実施場所 門司区医師会館 3階講堂
- ③ テーマ 「がん終末期の本人と認知症の夫、家族が穏やかに過ごすための多職種支援」
【事例検討会】 グループワーク
事例提供者 サポートセンター門司ケアプランサービス
ケアマネジャー永島 千琴氏



- ④ 講演 「これからの在宅看取りについて考える」
講師 医療法人新田医院 院長 新田 智之先生

⑤ 参加者 (GW)

種別	人数
医師	4 名
歯科医師	3 名
薬剤師	3 名
看護師	17 名
介護支援専門員	21 名
ソーシャルワーカー・相談員	4 名
リハビリ職	3 名
管理栄養士	2 名
介護職	11 名
その他 (事務職等)	3 名
民生委員等	13 名
合計	84 名

種別	事業所数	参加者
病院・診療所	8	11
歯科医院	3	3
薬局	4	5
訪問看護事業所	4	10
居宅介護支援事業所	11	21
介護事業所	4	12
介護施設	3	9
民生委員等		13
合計	37	84

※他 事例提供者1名、
センター職員2名、実行委員8名

⑥ 内容

時間	内容
18:25 ~ 18:27	事務連絡 (司会進行 川端歯科医院 院長 川端 賢一先生)
18:27 ~ 18:29	開会挨拶 (門司在宅医療・介護連携支援センター担当理事 白川 伸一郎先生)
18:29 ~ 18:32	会長挨拶 (門司区医師会会長 香月 きょう子先生)
18:32 ~ 18:35	GWの説明 (座長: 辻医院 院長 辻 雄一郎先生)
18:35 ~ 18:45	事例説明 (サポートセンター門司ケアプランサービス ケアマネジャー永島千琴氏)
18:45 ~ 19:20	グループワーク 【自己紹介】 【事例検討会】
19:20 ~ 19:34	発表
19:34 ~ 20:14	ご講演 (新田医院 院長 新田 智之先生)
20:14 ~ 20:28	質疑応答
20:28 ~ 20:30	閉会の挨拶 (門司歯科医師会会長 新田 洋司先生)

2. アンケート

1. 職種について 回答数 74 (回答率88.0%)

職種	
医師	2
歯科医師	2
薬剤師	3
看護師	16
介護支援専門員	19
ソーシャルワーカー・相談員	3
リハビリ職	3
管理栄養士	2
介護職	12
その他(事務職等)	1
民生委員等	11
合計	74



2. 研修会への参加動機について (主にあてはまるものに○をご記入下さい。)

1	自己研鑽のため	44
2	事例検討だったため	3
3	終末期の支援、看取りがテーマのため	32
4	他職種との交流ができるため	24

5	顔のわかる関係を作るため	7
6	グループワークのため	0
7	職務の一環として	2
8	その他	1

3. 本日の研修会の目的や内容が満足できましたか?

十分満足	43
満足	22
まあまあ満足	6
あまり満足できない	0

全く満足できない	0
未回答	3
合計	71

4. グループワークの内容についてあてはまるものに○をつけて下さい。【複数可】

1	時間が足りなかった	24
2	十分に話ができた	20
3	事例がわかりにくかった	6
4	事例がわかりやすかった	8
5	自分の意見が言えなかった	3

6	自分の意見は言えた	10
7	参考になる意見が聞けた	40
8	参考意見はなかった	0
9	その他	3

5. 今後の研修会で希望される研修内容

【専門職】

嚥下障害に関するグループワーク

患者との関係の作り方、会話?

人生会議の提案のやり方を知りたい。

お金のない方の支援。死後の手続き関係。困難事例など。独居認知症の方の支援。地域連携について。

認知症で自分はどこも悪くない、あんた達は何しに来たんかとサービス拒否のある方との関わり方。

地域資源の活用方法や開発の仕方等の研修

【民生委員】

認知症の家族の心、周囲の配慮等。今日と同じ終末期の家族の心の持ち方。

看取り。家族の関わり。見守る家族に対する支援、制度について。



6. 研修会全体に対してよかった点、悪かった点等ご意見・ご感想

【専門職】

実行委員の方がグループワークのフォローに入ってくれて良かったです。

多職種の方々と会えて意見を聞くことでそれぞれの立場からの視点、見方を聞いて良かったです。

慣れないワークでなかなか難しいものでしたが多職種と話せて有意義でした。

参加して良かったです。同じ病院の職員も一緒に参加したいと思います。

新田先生のお話で独居でもOKということがわかり、とても良かった。連携していくことは本当に大切だと思った。

民生委員さんと話げできたことが良かった。

こんな形式でするのは初めてだったがいろいろなやり方があるんだなと思った。

時間配分、内容共に充実していました。

初めての参加で意見がなかなか言えなかったがとても勉強になり、また参加したいです。

現在身内にがん患者がいます。術後再発の不安で一杯です。早めにACPを進めていきたいと思っています。

新田先生のお話が聞いて良かったです。

【民生委員】

事例説明の時間が長い。班の人数が10人だとたくさん書かれて説明が長くグループ分けするまで時間がかかる。時間の都合上、一人3枚くらいに書いて下さいと伝える等時間配分してください。

専門の人が多く難しいところがあったが、ACPなど知ることができた。

看取りさせて頂いた方との出会い～関わりの日々、時を思い出し、さらに背筋が伸びる感じでした。新田先生のお話も沁み入る内容で感謝しています。